

1. 未就園等の把握、支援のためのアウトリーチの在り方について

(1) 未就園児等の把握、支援のためのアウトリーチの在り方に関する調査研究

趣旨

乳幼児健診未受診者、未就園児等やその家庭の中には、虐待の防止や健全育成等の観点から、支援を必要としている場合がある。各市町村において未就園児等を把握し、目視等による安全確認を行い、支援が必要な場合には支援につなげることにより、こどもの福祉の増進及びこどもの最善の利益を図っていくことが必要である。

このため、未就園児等の把握、支援のためのアウトリーチ及び伴走型の支援等に関し、地方自治体や民間支援団体の取組事例について情報収集や有識者ヒアリングを行い、その在り方を明らかにすることを通じて、各市町村における取組を推進、支援することを目的とする。

調査研究の内容

- ① 国内の取組事例の収集・分析
- ② 有識者/自治体/当事者からのヒアリング
- ③ 検討委員会の実施
- ④ ①～③を踏まえた未就園児等が支援に結びつかない要因分析及び施策の検討



会議資料等はこちら↑

※令和5年3月に報告書とりまとめ予定

検討委員会委員

(◎：座長、敬称略五十音順)

小川 由美	NPO法人アンジュ・ママン施設長
オチャンテ 村井 ロサ メルセデス	桃山学院教育大学人間教育学科准教授
北村 充	豊橋市こども未来部 こども若者総合相談支援センター副センター長
高橋 徹	足立区教育委員会 こども支援センターげんき こども家庭支援課長
日詰 正文	日本発達障害ネットワーク副理事長 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園総務企画局研究部部長
モンズースー	漫画家
◎横山 北斗	NPO法人Social Change Agency 代表理事